

平成22年2月16日

クラブ員各位

ハーバー委員会

22年度春の船底掃除、船台利用について

クラブ員の皆様におかれましてはますますご健勝のこととお喜び申し上げます。

日頃はクラブの活動にご理解とご協力をいただき感謝いたします。

さて、昨年度のオーナー会議において決議事項として、利用日によるクレーン代金の差額の縮小、大型船台使用希望艇が多く公平性を保つ必要性のあることが確認されました。

当クラブでは艇の大型化により春の上架期間において大型船台が不足しているのが現状です。さらに既存船台（中小）の老朽化を考慮すると近い将来には新しい大型船台の増設が必要となってきます。しかし大型船台は非常に高額であり、また小型艇はほとんど利用しないため建造費用をすべてクラブ費で賄うことは適正ではないものと思われます。これらの問題解決案として下記事項を理事会で決めました。

つきましては、理事会決定事項としてオーナー会に提案させていただきます。

- 1) 指定期間は平成22年3月14日～4月18日とする。
申し込み艇数によっては変更する場合があります。
- 2) 指定期間内での、クレーン代金を期間内での利用定数で等分する。
指定期間内利用艇で等分 上下架（約¥15,000 程度の見込み）
昨年実績 最高¥32,000 最低¥9,850
- 3) 大型船台製作準備金の創設と利用艇の費用負担金を徴収（オーナー会議に提案）。
（案）大型船台使用料 1週間、15,000円（指定期間中のみ）
徴収金については大型船台製作準備金とする。
- 4) 指定期間内での船台利用方法
 - ①2月25日までに利用申込書を提出。HPよりダウンロードできます
※メール harbor@onizaki-yc.com またはFAX052-806-0403
※申し込み状況はHPにて公開
 - ②3月7日オーナー会にて利用日の決定。
※申し込み多数の場合、抽選とする。
- 5) 指定期間以外の船台利用については従来通りとする。
船台使用届をハーバー委員会に提出。

※上記1)から4)の件に関しましては未承認事項ではありますが、今年度より新しい方法での申し込みを行いますので、ご理解のほどよろしくお願い申し上げます。

次年度以降はできる限り早めに周知の連絡ができるよう努力いたします。

平成 年 月 日

指定期間船台利用申込書

バース No. _____

艇 名 _____

申込者氏名 _____

連絡先TEL 自 宅 _____

携帯電話 _____

メー ル _____

希望船台 大型 中型A 中型B 中型C 小型

第1希望期間 月 日から 月 日まで

第2希望期間 月 日から 月 日まで

第3希望期間 月 日から 月 日まで

鬼崎ヨットクラブ ハーバー委員会 水野

メール harbor@onizaki-yc.com

FAX の場合 052-806-0403

提出期限 平成 22 年 2 月 25 日